



# むこう岸ぎし

やすだかな 安田夏菜作      こうだんしゃ 講談社

辛い受験勉強の末、有名進学校に合格したものの、落ちこぼれて挫折した中三の和真。父を亡くし、借金を背負い、母と幼い妹と「生活保護」を受けて暮らす樹希。八方ふさがりのふたりは、ある出来事がきっかけで「カフェ・居場所」で顔を合わせる。

和真は自分と家庭環境があまりにも違う樹希に苦手意識を持ち、樹希もまた、恵まれた環境の和真を許すことができない。

対極にいる和真と樹希。それぞれに立ちはだかる壁を乗り越え、進むべき道を見つけていく。

